

開催のご挨拶

第2回国際福祉フォーラムの開催にあたりご挨拶申し上げます。

第1回国際福祉フォーラム（ノーマリゼーション・フォーラム）を秋田県で開催してから数年がたちました。

その間、何度かフォーラムを企画いたしました。残念ながら開催までいきませんでしたことは、参加を表明いただきまして国内外の講師をはじめ、参加希望者各位に対しまして深くお詫び申し上げます。

講師を国内のみでなく海外からも招聘するとなると数多くの難関がありました。

このような困難な中にありながら、今回、さらに参加を表明いただきました国内外の講師の方には、本当に感謝申し上げます。

ここまでに3年という月日がかかりました。

その間、ずっと参加を表明し、なおかつ直接海外へ出向いて参加の確認をしたとしても、その後の環境などの変化により参加できなかった講師の方々につきましては、今回は参加できなかったとしても、来年以降も国際福祉フォーラムは開催いたしますので、次回以降の参加をお願いいたします。

今回も、参加表明された海外の講師の方の中には、障がいをお持ちのお子さんの容体が思わしくなく同じ障がい者団体の別の方に講師を変更された方もあります。

また、3年間にわたりずっと参加予定でした講師の方の中には、1ヶ月前という直前に病気を嫌い、同じ団体の中から別の講師を探して参りましたが、時期が迫っていることもあり、今回は残念ながら参加を断念された国もございます。現在、講師の参加ができなくても、昨年送付されてきた「就労支援」と「生活支援」の資料を当日の資料として配れないか、引き続き交渉しております。

以上の理由により当初海外より4カ国の参加予定でしたが、今回は3カ国の参加での開催となります。

その最終のプログラムをホームページに掲載するとともに参加を希望された方々全員に個別にそのプログラム資料を送付します。

なお、参加希望の3カ国の講師の方の航空券は、すでに購入しております。

また、今回は東日本大震災復興支援フォーラムとうたっております。最終的に収益金ができた場合、被災されました岩手県・宮城県・福島県の3県の「手をつなぐ育成会」県支部に寄付させていただきます。

今回は、少しでも多くの皆様方が参加できるようにと1,000円という低額の入場料で開催いたします。

今後、どのような困難が待ち受けているかも知れませんが、開催することが最も重要と位置づ

け、最大限の努力をしてみたいです。

ですから、参加をご検討の方は、延期になるのではないかとこの心配を払拭してご参加していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

今後とも福祉の「世界の窓」となれるように、皆様方に世界の福祉を知っていただく機会を提供していきたいと思っております。

最後に最愛の方に、ここまで休みもなく昼も夜もなくフォーラム開催に突き進んできましたが、フォーラム終了後にあなたのもとに帰ります。

平成23年11月吉日

NPO 法人 ノーマリゼーション奉仕団
代表理事 石川 清一